

平成 29 年 6 月 12 日

関係各位

広島大学大学院医歯薬保健学研究科長
安井 弥 (公印省略)

神経薬理学助教候補者の推薦について (依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

広島大学は、知を創造する世界トップ 100 の総合研究大学となることを目標に、卓越した研究拠点の形成・展開に力を入れて取り組んでおり、平成 25 年度には「研究大学強化促進事業」、平成 26 年度には文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」(トップ型)に採択されております。

このたび、本研究科では、神経薬理学の助教を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属 (配属) 広島大学大学院 (大学院医歯薬保健学研究科)
2. 職名・人員 助教 1名
3. 採用予定年月日 平成 30 年 4 月 1 日
4. 任期又は有期
雇用契約期間 (テニュア・トラック期間) 5年
広島大学のテニュア・トラック制に関する規則に基づき、テニュア・トラック期間が満了する 6 ヶ月前までにテニュア審査を行い、これに合格すればテニュアを付与します。
5. 専門分野 医学教育学, 薬理学, 神経科学
6. 担当科目 学部 (教養教育科目及び専門教育科目): 神経薬理学に関する講義, 実習 (多職種間連携教育, 初修生物学医療行動学, 医学研究実習, 生体反応学) 等
大学院 (博士課程): 神経薬理学特別演習, 神経薬理学特別実験等
この他, MD-PhD コース, 教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目, 全学事業も担当することがあります。
7. 応募資格 次の要件をすべて満たす者
(1) 日本の医師, 歯科医師, 薬剤師, 獣医師免許のいずれかを有すること。
(2) 博士の学位 (外国において授与されたこれに相当する学位を含む。) を有すること。
(3) 大学院における研究指導・論文指導ができること。
(4) 英語による授業・研究指導ができること。
8. 応募書類 (1) 推薦書 様式任意
(2) 履歴書 Form 1
(3) 業績目録 Form 2
(4) 主要業績要旨 Form 3
(5) 研究の実績と今後の抱負 Form 4
(6) 教育の実績と今後の抱負 Form 5

(7) 論文別刷 (主要業績 3 編の別刷) 各 2 部 (コピー可)

※応募書類の様式は、以下の URL からダウンロードし、日本語又は英語で作成してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bhs>

9. 応募期限 平成 29 年 7 月 14 日 (金) 17:00 必着【日本標準時】

10. 応募書類送付先 〒734-8553 広島市南区霞一丁目 2 番 3 号
広島大学霞地区運営支援部総務グループ (人事担当)

※応募書類は、書留又は簡易書留で郵送し、封筒の表に「神経薬理学助教応募書類在中」と朱書きしてください。

※応募書類は返却いたしませんので、ご了承ください。

※応募書類のうち、履歴書 (Form1)、業績目録 (Form 2) は、電子媒体 (CD-R、USB メモリ等) に保存のうえ、併せて提出してください。

11. 選考方法 (1) 書類審査
(2) 書類審査通過者に対して、必要に応じて面接を行うため、来学を願うことがあります。面接を行う場合は、原則として英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。
(3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績 (研究業績、教育業績、社会貢献等) 及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

12. 給与等 (1) 採用になった方には、年俸制が適用されます。
契約初年度の給与は、職名及び経歴等に応じて決定します。
(広島大学年俸制職員給与規則適用)
(2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせ下さい。

13. 評価 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

14. その他 (1) 応募書類により取得する個人情報等は、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。
(2) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
(3) 本学は、世界ランキングトップ 100 に向けた本学の中長期的な成長を目指し、優れた研究人材の確保・育成を図るとともに、教員の年齢別構成の改善を図るため特に若手教員、女性教員及び外国人教員等の活躍の場を全学的に拡大し、教育研究を活性化していく予定です。
このことを踏まえ、今回の公募は若手研究者の応募を希望します。

15. 問い合わせ先 広島大学霞地区運営支援部総務グループ (人事担当)
E-mail: kasumi-jinji@office.hiroshima-u.ac.jp

※[at]は@に置き換えてください